

新庁舎周辺等整備調査検討特別委員会 所管事務調査資料

(令和6年12月25日)

(事務調査)

① 庁舎周辺等整備事業について

総務課庁舎周辺等整備推進室

1 R6.4以降の経過・今後の予定

年月	新役場庁舎	文化交流施設
R6.4	特別委員会において、基本設計(R6.3策定)の概要を説明	
R6.5～	外部有識者から事業費高騰に対する意見があり、事業費削減に向けた検討を開始	—
R6.8	特別委員会において、進捗状況および事業スケジュールの変更について説明	
R6.12	① 特別委員会において、進捗状況および事業スケジュールの変更について説明 ② 臨時会において、基本設計の見直しに係る経費、(仮称)運営検討会議立ち上げに係る経費を補正予算として提案予定	
R7.1 予定	—	住民、有識者、職員で構成する(仮称)運営検討会議の立ち上げ
R7.1～3 予定	各諸室の配置等の調整	機能の再整理、事業費削減に向けた検討
R7.3 予定	特別委員会において、新役場庁舎および文化交流施設の見直し案を説明	
R7.4～6 予定	概算事業費の算出	
R7.6 以降	補正予算として、新役場庁舎および文化交流施設整備に係る債務負担行為を提案	

※新役場庁舎、文化交流施設抜粋

※新役場庁舎、文化交流施設抜粋

	2024年度 (R6)				2025年度 (R7)				2026年度 (R8)				2027年度 (R9)			
	4-6	7-9	10-1	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3
役場庁舎	設計内容精査 → DB選定				仮移転				青少年センター解体							
文化交流施設	現庁舎取扱方針検討 →				DB選定				役場庁舎 文化交流施設				役場庁舎 文化交流施設			
									庁舎別館解体設計				仮移転			
									庁舎別館解体				創作館解体設計			

概算事業費の積算(約3ヵ月)

3 文化交流施設の見直し方針について

【整備方針（基本構想・基本計画より抜粋）】

機能が連携・融合した施設づくり

図書、創作、研修、歴史・文化、交流といったそれぞれの機能が複合化・融合することで、新たな活動や交流の創出、新たな厚真の文化を育む場づくりをおこなう。

施設と広場が一体となった「まちのリビング」づくり

うち(施設)とそと(広場)が一体となった配置計画とし、町民にとってまちの“居場所”となる居心地の良い快適な空間を形成します。

町民が参加する施設の運営・活用

文化交流施設・(仮称)アイヌ歴史文化センターは整備して終わりではなく、町民自らが施設の運営や活用に参加する仕組みを構築します。

(1) 事業費

建設費 2, 6 7 5, 0 0 0 千円 ⇒ 2, 5 2 0, 0 0 0 千円に変更
(9 0 0 千円/㎡)

(2) 面 積

延床面積 2, 9 6 9 ㎡ ⇒ 2, 8 0 0 ㎡程度に変更

(3) 構 造

基本設計で想定していた「木造（一部鉄骨造）」について、再検討

(4) 機 能

- ① 工房（木工）スペースの面積減、既存施設への機能移転の検討
- ② 教育委員会スペースの面積減の検討
- ※ 詳細は(仮称)運営検討会議で検討